

## 千葉作業療法 投稿規定

### I 投稿について

1. 投稿は、原則として千葉県作業療法士会会員に限る。ただし、千葉県の作業療法の発展に寄与すると学術誌編集委員会（以下、編集委員会という）が認めた場合はその限りではない。
2. 原稿は未発表で、かつ倫理上の手続きがなされているものに限る。
3. 投稿論文は、以下のいずれかに分類する。
  - (1)総説(研究や調査論文の総括および解説など)
  - (2)原著(妥当な研究方法を用い、かつ新知見が得られたと認められる研究)
  - (3)短報(独創性の高い速報、予報的な研究に関する論文)
  - (4)実践報告・事例報告(臨床・教育等の現場で実践した事例に焦点を当てて考察したもの)
  - (5)資料・その他(調査、統計、文献検索、実験などの結果の報告で、研究の資料として役に立つもの)
4. 原稿の採否は、査読後、編集委員会が決定する。
5. 審査の結果は投稿者に通知する。
6. 原稿はドキュメントファイル(.doc)形式で作成し、正原稿1部とそのコピーを1部、所属・著者名を削除した副原稿2部の合計4部を提出する。

原稿提出時には、上記のものと当該年度の千葉県作業療法士会の会費納入済みシールが張ってある会員証のコピーを添付する。
7. 修正後の原稿提出は上記6.にあげられた修正したものと、査読済みの元原稿のコピーを2部提出する(査読済みの元原稿は各自保管すること)。
8. 採択された場合、完成原稿および図表のオリジナルのファイルが入ったメディア(フロッピーディスク、CD-ROM、USBメモリ)を一つ提出する。提出原稿およびメディアは返却しない。
9. 著者校正は1回とし、校正の際の大幅な内容変更は認めない。
10. 掲載料は無料とし、希望があれば著者の実費負担にて別刷を作成する。
11. 原稿の提出先は、以下とする。

〒266-0031 千葉市中央区仁戸名町 645-1 千葉県立保健医療大学佐藤研究室 千葉県作業療法士会学術誌編集委員会
12. 掲載論文の著作権は千葉県作業療法士会に帰属する。掲載後は本会の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる。投稿時、編集委員会より提示される著作権譲渡同意書に著者全員が自筆署名し、投稿論文とともに送付すること。

## II 原稿について

1. 原稿は、A4 版横書きで縦 40 行・横 40 字の 1600 字分を 1 枚とし、引用文献、図表、写真を含み本文の合計が、総説・原著では 7 枚以内(11200 字相当)、短報・資料・その他は 4 枚以内(6400 字相当)を原則とする。なお、原稿の字数について事前に編集委員会に相談があり編集委員会が妥当と認めた場合、編集委員会が原稿執筆依頼した場合は、この制約を外れるものとする。
2. 使用する言語は、当面の間原則として日本語とするが、編集委員会が許可した場合はこの限りではない。
3. 図表、写真はそれぞれ 1 枚につき原稿 400 字分として換算し、原則として 5 枚以内とする。そのまま製版印刷するので、鮮明でかつ色合いのはっきりしていること。写真は白黒を原則とし、カラー写真の場合は実費負担とする。
4. 原稿の執筆は次の規定に従うものとする。
  - (ア) 原稿の表紙に、標題(和文・英文)、著者名(著者は 5 名までとし、それ以上は他と記し、謝辞の対象とすること)、(日本語・ローマ字)、所属機関名(日本語・英字表記)、希望する原稿のカテゴリー、別刷希望と必要部数および著者の連絡先(勤務先所在地、電話番号、メールアドレス)を明記する。
  - (イ) 原稿本文には、和文要旨(400 字以内)とキーワード(5 語以内)、本文、引用文献、英語要旨(300 語以内)、と Keywords(5 語以内)の順に記載し、ページ番号を付け、図表および写真を添付する。当面の間、英語要旨は可能な限り添付することとする。
  - (ウ) 図、表および写真は 1 枚ずつ別紙とし、それぞれの裏に通し番号と著者名を記入する。さらに図及び写真の表題や説明は、別紙 1 枚に番号順に記入する。また、原稿中の図表、写真の挿入個所については、欄外に朱筆する。
  - (エ) 年号は原則として西暦を使用し、外国語、外国人名、地名は原語もしくはカタカナ(最初は原綴りを併記)で書く。略語は本文中の最初に出たところで full name を入れる。
  - (オ) 数字は算用数字として、度量衡単位は CGS 単位とする。
  - (カ) 参考文献は科学技術情報流通技術基準(SIST)の取り扱いに従い、以下の例とする。
    - ① 本文中の該当箇所の右肩に、順に 1)、2)…の通し番号をつけ、文末に番号順に掲載する。
    - ② 雑誌の場合  
著者名. 論文名. 誌名. 出版年, 巻数, 号数, はじめのページ-おわりのページ.  
(例)
      - 1) 川住隆一, 佐藤彩子, 岡澤慎一. 応答的環境下における超重症児の不随意的微小運動と心拍数の変化について. 特殊教育学研究. 2008, vol. 46, no.2, p. 81-92.
      - 2) Galya Frank . Life histories in occupational therapy clinical practice. American Journal Occupational Therapy. 1996, vol. 50, no. 4, p. 251-264.
    - ③ 論文集(単行本)の場合  
著者名.” 論文名.” 書名. 編者名. 版表示, 出版社, 出版年, はじめのページ-おわりのページ.  
(例)
      - 3) 菅原和孝.” コミュニケーションとしての身体.” 叢書 身体と文化. 菅原和孝・野村雅一編. 大修館書店, 1996, p. 22-28.
      - 4) Joshua S. Goldstein. “International relations and everyday life” Occupational Science -the evolving

discipline. Ruth Zemke.; Florence Clark., ed. F. A. Davis, 1996, p. 13-21.

④ 単行本の場合

著者名. 書名. 版表示, 出版社, 出版年, 総ページ数.

(例)

5)坂村健. グローバルスタンダードと国家戦略. NTT 出版, 2005, 272 p.

6)Frenkel, D.; Smit, B. Understanding Molecular Simulation: From Algorithms to Applications. 2nd ed., Academic Press, 2002, 664 p.

(平成 23 年 8 月 6 日制定)

以上